

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 生活道路整備事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	3. 道路新設改良費	担当所属	道路建設課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章	「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市 基盤整備の充実～	5年間計画額	37,570
臨時	単独	計画	0	0	0		基本施策3	道路環境が充実した安全で快適なまちにします	平成23年度	4,000
									平成24年度	14,100
									平成25年度	3,100
							施策1	快適な道路環境に努めます	平成26年度	14,620
平成27年度	1,750									

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		11,200

財源内訳	本年度当初要求額	本年度当初査定額	一般財源
			0
			11,200

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 工事 下志津原2-490号線・下志津原2-492号線の排水整備工事、臼井台排水整備工事 委託 西御門6-104号線測量、羽鳥7-83号線測量、下志津2-513号線測量などです。</p>	<p>(事業の目的) 老朽化や破損の著しい道路等の改修整備を計画的に実施し、安心、安全、快適性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 道路改修等により通行機能の確保と、市民生活の安全性や快適性の向上が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 厳しい財政状況下での公共事業予算の確保は、市民ニーズに対応した事業実施において最大の課題であります。また、地元要望により事業計画をしますが、要望が多く対応に苦慮しております。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 限られた予算に対応するため、効率的な施工方法を検討するとともに、部分的な改良でも一定の効果が得られるように創意工夫を行い、最小の経費で最大の効果が得られるように努めます。</p>	<p>(見積についての特記事項) 地域住民等が安全で快適に移動できる空間を計画的に整備します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	600	0	600
15	10,600	2,600	8,000

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	11,200	0